

国の登録有形文化財 「村野家住宅」

特別見学会(25年度前半分)を開催します



国登録有形文化財(建造物)「村野家住宅」の一つ「主屋」

「村野家住宅」は、かやぶき屋根を持つ主屋を中心とした江戸時代から明治・大正期の建造物(主屋・離れ・土蔵3棟・薬医門・中雀門)です。周辺の屋敷林とともに歴史的景観が保たれていることが高く評価され、国の登録有形文化財となっています。

では、市教育委員会が文化財保護の観点から必要な助言と協力を行いながら、所有者や関係機関と調整を進めていきます。詳しくは郷土資料室☎472-0051(日曜日、祝日休室)へ。

柳窪旧集落特別見学会
主催はNPO法人「東久留米の水と景観を守る会」柳窪の環境・景観の保全を考える会。
【日時】4月27日(土) 午前10時半から、午後1時から
【内容】村野家を含めた柳窪旧集落の古民家見学や柳窪



かやぶき屋根が美しい村野家住宅の「主屋」

「村野家住宅」特別見学会
村野家住宅のみの特別見学会です。主催は憩想園(村野家) サポートクラブ。
【日程】①5月4日(祝) ②6月15日(土)
【時間】午前10時から、午後1時から
【会場】村野家住宅前(柳窪4ノ15ノ41。西武バス「柳窪一丁目」バス停から徒歩7分。途中案内標識あり)
【定員】各回30人(応募者多数の場合は抽選)

【参加費】500円(資料代・茶菓子代・維持協力費など)
申し込みは、①が4月24日(水)まで、②が6月5日(水)までに(必着)、往復はがきにて住所・氏名(同伴2人まで連記可)・連絡先、午前・午後の希望と返信用宛名を必ず記入の上、〒203-0044、柳窪4ノ15ノ41村野家内「サポートクラブ事務局」宛て郵送。
詳しくは☎474-7260へ。



村野家住宅の「離れ(上)」、「薬医門(左下)」、「中雀門(右下)」

先天性風しん症候群を予防するため

風しんなどワクチン接種費用の一部を助成します

昨夏より、成人男性を中心とした風しんの流行が継続し、注意を要する状況が続いています。風しんは、免疫のない女性が妊娠中(特に妊娠初期)に感染すると、胎児が先天性風しん症候群となる恐れがあります。そのため、先天性風しん症候群の発生防止を目的とした、風しんなどの予防接種費用の一部助成を実施します。

【対象】これまで風しんに罹患したことがなく、風しんの予防接種を受けたことがない方で、次のいずれかに該当する方
①妊娠を予定または希望している(妊娠している方は接種できません) 女性で、4月1日現在、19歳~49歳の方
②妊娠している女性の夫(児の父親)で19歳以上の方
【実施期間】26年3月31日(月)まで(医療機関の休診日を除く)
※対象の②に該当する方は、25年9月30日(月)まで。

【申し込み】健康課窓口(滝山4ノ3ノ14、わくわく健康プラザ内)へ直接来場ください。専用の問診票を交付します
【持ち物】接種を希望する方の母



【接種場所】市内の実施医療機関。申込時に医療機関一覧を配布します。かかりつけ医が実施しているか事前に確認したい場合は、健康課(☎477-0030)へ問い合わせてください
【接種方法】実施医療機関へ予約し、健康課で交付された問診票を提出して、接種を行うってください
【接種回数】1回
【費用】風しん単独ワクチン750円。ただし、ワクチンの供給量により、麻しん風しん混合ワクチン(接種費用1300円)の接種となる場合があります
※生活保護受給者は無料ですが、受給証明書が必要ですが、健康課発行の問診票を持たずには有料で接種した場合、費用の還付はできません。助成の対象とならない方も、妊娠中の女性と接する機会がある方は、全額自己負担となりますが、風しんワクチンを接種することをお勧めします
詳しくは同課予防係☎477-0030へ。

《今号の主な内容》

- ・25年度「固定資産税・都市計画税」のあらまし 2面
- ・国民健康保険税の税率などが改定されます 3面
- ・障害者総合支援法が施行されました 4面
- ・5月・6月におけるスポーツセンター利用制限のご案内 7面